

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位 (時間)	科目責任者	
基礎生物学	1年次 前期	必修	講義	1単位 (15時間)	山下 修二	
授 業 概 要						
自分の身体の構造や仕組みを学ぶ楽しさを知り、解剖学・生理学の学習への入口とする。 看護の対象である人間も生命体であり、人間の構造や機能を学ぶ基礎ともなる学問である。						
到 達 目 標						
1. 生命体の基礎である細胞の機能について説明できる。 2. 生体の調節機能について説明できる。 3. 人間の生命体維持のメカニズムについて説明できる。						
回	学 習 内 容				担当教員	
1-2	1. 生命の活動の場「細胞」と細胞を構成する物質 2. 遺伝情報：体細胞と生殖細胞の分裂 3. 組織、器官				山下 修二	
3-7	4. 主な器官系 1) 循環器系 2) 呼吸器系 3) 消化器系 4) 泌尿器系 5) 神経系					
8	5. ホメオスタシス 6. 生体防御と免疫					
学 習 方 法						
講義						
評 価 方 法						
〔評価方法〕 小テスト、科目終了試験など						
先 修 科 目						
なし						
教 科 書、参 考 書						
〔教科書〕 看護学生プレトレーニング メヂカルフレンド社編集部 編集                      メヂカルフレンド社						
〔参考書〕 看護 形態機能学 生活行動からみるからだ 菱沼 典子 日本看護協会出版会						